

松本市地域づくり推進交付金実績報告書

令和8年3月31日

(あて先)松本市長

(申請者) 第二地区地域づくり協議会

1 交付決定額

I	金 550,000 円
---	-------------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名： 地域防災力向上事業				
実 施 主 体	第二地区地域づくり協議会、第二地区町会連合会、第二地区防災部、まつもと市民芸術館避難所運営委員会、社協第二地区支会			
実施日(期間)	令和7年6月27日～令和8年3月31日			
実 施 場 所	第二地区公民館、まつもと市民芸術館			
事 業 概 要	少子高齢化が進む中で、地域防災力の維持・向上及び防災意識の啓発・高揚を図るために、訓練・研修等を実施するもの ○ まつもと市民芸術館避難所開設訓練(地区防災訓練)の開催 10月5日(日)に、まつもと市民芸術館にて、平時からの備えや災害時の初動対応について理解を深めること、及び災害時には地域で助け合うという「共助」の理念に基づき行動できるようにすることを目標に、訓練を実施した。 ○ 市指定避難所運営委員会の開催 第1回目(8月6日(水)開催)は、第二地区公民館にて、第二地区周辺で予想される災害及び住民主体の避難所開設の意味・効果について学んだ。また、指定避難所であるまつもと市民芸術館での避難所開設における現状・課題について、情報共有を図った。第2回目(3月19日(木)開催)は、同じく第二地区公民館にて、芸術館での避難所開設に向けた芸術館・危機管理課とのこれまでの協議結果を報告するとともに、未解決事項に係る今後の進め方について話し合った。			
地 域 づ く り の 成 果 ・ 効 果	10月の訓練では、訓練項目に「搬送・応急手当訓練」「救護訓練」「救出訓練」を入れ、災害時に互いの命を助け合う「共助」の理念を学び、日頃からの地域のつながりの重要性を再認識していただくことができた。			
課 題	芸術館での避難所開設・運営にあたり、行動規範となる避難所運営マニュアルについて、現行のものは芸術館での開設・運営に即したものになっていないため、避難所運営組織体制の見直しとマニュアルの修正を、早急に行う必要がある。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	115,997円	69,997円	0円	46,000円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名： 地域包括ケアシステム推進事業				
実 施 主 体	第二地区地域づくり協議会、社協第二地区支会、第二地区地域づくり関係職員			
実 施 日 (期 間)	令和7年6月27日～令和8年3月31日			
実 施 場 所	第二地区公民館			
事 業 概 要	高齢者が身近な地域で住民間交流や見守り活動などのコミュニティづくりを展開することを促進する取組みを実施するもの ○ 地区全体地域ケア会議の開催 12月20日(土)・1月10日(土)・1月31日(土)の3回に分けて、第二地区公民館にて、全地区住民を対象に、「エンディングノートを作成してみよう」と題して開催した。1回目は、エンディングノートを書く目的、内容等、2回目は財産の相続・遺言、3回目は終末期の医療をテーマに、エンディングノートを書く上で参考となる話を講師の方々にしていただいた。 ○ 高齢者会食会の開催 一人暮らしの高齢者を対象とした、ふれあい会食会を6月22日(日)と11月30日(日))に第二地区公民館にて開催。配食サービスを1回(2月)実施した。 ○ 地区サロン事業 ・ にこにこサロン映画会 原則第3月曜日に、ストレス発散や感性・知識の向上につなげるため、第二地区公民館にて映画上映会を開催した。 ・ 銭湯体操サロンめざせ！100歳筋力アップ体操 地域にある二つの銭湯で定期的(富士の湯は第1・3水曜日 菊の湯は第2・4火曜日)に、健康づくりを実践しながら仲間づくりを進めるため、筋力アップ体操を実施した。 ・ 大人のネイル&メイクとお写真を楽しむ会 ジェルネイルシールを使って、自分でネイルを楽しみ、さらにメイク直しをした後、ポートレイトを撮影してもらい、おしゃれを楽しむサロンを開催した。 ・ 第二地区スマホ講座 地区住民の要望により実現した企画。スマホのLINEアプリで文章や写真などの送信方法を学び、コミュニケーションの輪を広げるとともに、災害時における情報取得、孤立解消にもつなげるため実施した。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	地域ケア会議では、講師の話を参考に記載したエンディングノートの内容を隣同士で話し合い、家族や大切な人に自分の思いをどう残すのかを考える契機となった。 ふれあい会食会では、地域の住民同士で楽しい時間を過ごすことで、ふれあいや交流を深めることができた。 地区サロン事業では、気軽な集いの場から新しいコミュニティを生み出し、仲間づくりの輪を広げることができた。			
課 題	住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができる地域を目指し、各地区の地域ケア会議実施事例も参考に、効果的なテーマで地域ケア会議や住民学習会を開催することが必要である また、高齢者が元気に生活を続けられるよう、生きがいににつながるサロン事業の企画を実施することが必要である			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	561,022円	132,143円	0円	428,879円

③ 事業名：子どもの育成環境整備支援事業				
実 施 主 体	第二地区子ども育成会、第二地区町会連合会、第二地区地域づくり協議会			
実 施 日（期 間）	夏休みイベント：令和7年7月30日、三九郎：令和8年1月11日			
実 施 場 所	夏休みイベント：第二地区公民館 三九郎：薄川河川敷			
事 業 概 要	地域ぐるみで子どもを守り育てる環境づくりに寄与する事業を実施するもの ○ 夏休みイベント ・ 子ども会★夏フェス 7月30日(水)に、ポッチャ体験会・ビンゴ大会を開催した。 ○ 三九郎 1月11日(日)に、薄川河川敷にて、町会単位での実施が難しくなっている現状から、地域関係者の協力を得て、地区全体で伝統行事である三九郎を開催した。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	いずれの事業も、地域の様々な大人が子どもに関わり、世代を超えた住民の参加があった。地域に生まれ、地域に暮らしている子ども達が、地域に誇りを持ち、担い手となっていくことにつながる事業となった。			
課 題	親子同士だけでなく、地域の大人を巻き込んだ事業を実施することが必要である。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	61,529円	0円	0円	61,529円

④ 事業名：盆踊り・文化祭事業				
実 施 主 体	盆踊り大会実行委員会、文化祭実行委員会、第二地区地域づくり協議会			
実 施 日（期 間）	盆踊り大会：令和7年8月12日 文化祭：令和7年11月8日			
実 施 場 所	盆踊り大会：深志神社 文化祭：第二地区公民館			
事 業 概 要	住民が集い、伝統文化や地域文化の向上を図るため、盆踊り大会及び文化祭を開催するもの ○ 盆踊り大会 8月12日(火)に、深志神社にて「第24回第二地区本踊り大会」を開催。盆踊り、飲食の提供、スイカ割り、お楽しみ抽選会等を実施した。 ○ 文化祭 11月8日(土)に、第二地区公民館にて、「第28回第二地区文化祭」を開催。展示、サークル等ステージ発表、マーケット&出店、健康相談等を実施した。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	盆踊り大会では、子どもから大人まで、多くの地域住民が集い、盆踊りを通して住民相互の親睦を深めることにより、地域の連帯と活性化を図ることができた。 文化祭では、地域や公民館等で文化活動などを行っているサークルや団体が日頃の成果を発表し、地域住民と共に地域文化の向上を図り、住民相互の交流を深めることができた。			
課 題	盆踊り及び文化祭の運営を支える担い手不足が深刻化している。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	760,872円	50,000円	0円	710,872円

⑤ 事業名：地域活性化推進事業				
実 施 主 体	第二地区地域づくり協議会、社協第二地区支会			
実施日(期間)	令和7年10月～令和7年12月末			
実 施 場 所	第二地区内の銭湯、地区内一円			
事 業 概 要	地域を活性化させ、活気のある地域づくりを進めていく事業を実施するもの ○ 地区内の銭湯(富士の湯、菊の湯)無料入浴券配布 第二地区のイベント開催時に、富士の湯と菊の湯の無料入浴券を配布し、その分を補助した。 ※ イベント・・・防災緑地草取り作業、防災訓練、文化祭、ふれあい会食会 等			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	地域を挙げて銭湯文化の継承を図るとともに、銭湯がソーシャルキャピタルを養い育てる場となり、地域コミュニティの活性化につなげることができた。			
課 題	社交の場、地域コミュニティの場として、より多くの地域住民が第二地区内の銭湯を利用することが望まれる。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	148,288円	147,765円	102円	421円

⑥ 事業名：源智の井戸維持保存事業				
実 施 主 体	源智の井戸を守り隊(清掃ボランティア)、第二地区地域づくり協議会			
実施日(期間)	令和7年6月27日～令和8年3月31日			
実 施 場 所	源智の井戸			
事 業 概 要	松本市特別史跡に指定され、飲用水、生活用水として市民から愛されている源智の井戸については、長らく地元町会有志により清掃活動が行われてきたが、清掃担い手の不足と高齢化に伴い、活動継続が困難となった。井戸の維持保存に危機感を覚えた方の「市長への手紙」を契機に、令和7年2月に地区内外の有志により清掃ボランティア「源智の井戸を守り隊」が結成され、令和7年4月から月に1回、井戸内の清掃、敷地内の水路清掃、草取りなどを行っている。市民と行政の協働により清掃活動を実施することで、井戸の維持保存及び活用推進を図るもの。			
地 域 づ くり の 成 果 ・ 効 果	推進交付金を活用して、清掃に必要な備品等を充実させることにより、清掃効率上がり、隊員の活動に対するモチベーションが向上した。また、活動体制が整備されることで、永続的な維持保存活動が可能になるとともに、「地域の宝を皆で守る」という隊員の連帯意識醸成につながった。			
課 題	更なる活動体制の整備、充実及び他のまつもと城下町湧水群に指定されている井戸との横連携が求められている。			
決 算 額	a+b+c	財 源 内 訳		
		a	b	c
	209,960円	19,800円	0円	190,160円

決 算 額 (計) (①+②+③)	A+B+C	財 源 内 訳		
		A	B	C
	1,857,668円	419,705円	102円	1,437,861円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C : 各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名:防災対策資金積立事業					
積立目的	地域防災力の向上を目指して、地震、火災、水災、風災等緊急災害時の地域避難所 設営・運営に使用する高額備品等を購入・保管する費用を積み立てるもの。 ※第二地区は高齢化率が高く、また老朽化した家屋が密集するなど、特に地震に弱 い地域であり、今後も防災力の向上を図る必要があるため、防災対策資金積立金を継 続し、積み立てを行うもの。 ※なお、令和5年6月21日付松住地指令第69号で承認された防災対策資金積立事 業については、令和7年度から新たに第二地区公民館30周年記念積立事業を開始す ることとなり、当初計画どおりの積立てが困難となったため、令和7年度以降の積立計 画を見直したもの。				
積立期間	令和7年度 から 令和9年度まで（本年度 1年目）				
積立ての 目標金額	383,360円				
積立実績	区分		積立額	積立事業への 積立金充当額	差引累計
	(前積立の残金)		283,360円		283,360円
	前年度 までの 積立経過	1年目	0円	円	0円
		2年目	円	円	円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績		D 0円	E 円	F 283,360円
合計額		283,360円	円		
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体					
実施日(期間)					
実施場所					
事業概要					
地域づくりの 成果・効果					
決算額	E+G	財源内訳			
		E	G		
充当後の積立事業取扱方針					
積立継続(年度まで)・廃止					
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法					

E : 充当した積立金の額

G : その他の財源の額

事業名:第二地区公民館30周年記念事業資金積立事業					
積立目的	令和9年度に第二地区公民館が開館30周年を迎えるにあたり、実施する予定の記念事業に必要な資金を積み立てるもの				
積立期間	令和7年度 から 令和9年度まで（本年度 1年目）				
積立ての目標金額	330,000円				
積立実績	区分		積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計
	(前積立の残金)		0円		0円
	前年度までの積立経過	1年目	0円	円	0円
		2年目	円	円	円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績		D 130,000円	E 円	F 130,000円
	合計額		130,000円	円	
本年度積立金を充当して実施した事業の概要					
実施主体					
実施日(期間)					
実施場所					
事業概要					
地域づくりの成果・効果					
決算額	E+G	財源内訳			
		E	G		
充当後の積立事業取扱方針					
積立継続(年度まで)・廃止					
廃止する場合は、積立金残高(F)の処理方法					

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	295円
-------	---	------

[参考]繰越上限額=I×2／10